

NEW

製造業向け 部品管理・デジタル仕分けシステム

入荷から出荷の全工程をデジタル化！！

本来、高い経験値が求められる部品入出庫作業の『専門性』を排除することで、誰もが『簡単・確実・迅速』な作業が行える環境が実現し



従来品のTK-705Gに比べて

ボタンが2倍！輝度が2倍！
押しやすく、見やすい

5人同時マルチ作業

棚入れや棚出し、棚卸など異なる作業が同時に行えます。

運用手順

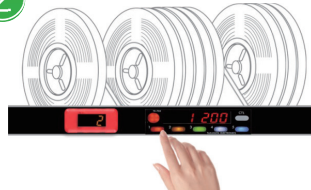
1



検品受入・バーコード貼付け

- 入荷部品のバーコードを元に、自社バーコードラベルを自動発行します。
- ロット情報をはじめ、社内管理上必須となる様々な情報付与が可能です。

2



棚入れ・棚出し (ピッキングシステム)

- 在庫場所を覚える必要も無く、デジタル表示器の指示に従うだけの、『簡単・出庫』が実現。
- ロケーション変更も容易に行えます。

3



棚卸し

- デジタル表示器の『理論在庫表示機能』と『数量変更入力機能』により、ペーパーレス棚卸しを手軽に、毎日実施することも可能です。

ポイント・メリット

- 1 出庫時間・人員を大幅に削減**

出庫作業をスピーディーにするのはもちろん、作業内容が簡略化されることにより『誰でも即戦力』を実現。人員減及びパート化による経費削減を可能にします。
- 2 出庫ミス・手戻りの最小化**





紙リスト仕分けにありがちな、見落としや見誤りなどの間違いが減り、再仕分けや再配送といった無駄な作業を、ほぼ無くすることが可能となります。
- 3 基幹システムとのスムーズな連携**

入出庫予定の取り込みから、実績の送信まで、現場のニーズに沿った専用のインターフェイスを構築します。
- 4 現場ニーズへの細やかな対応**

各種仕分け表示器からアプリケーションソフトまでの自社一貫開発体制で、お客様ごとの課題・要件にマッチした仕組みをご提供します。

システムの特徴・効果とデジタル表示器ラインナップ

作業手順

- ①  紙リストの廃止
- ②  表示器の点灯と数量表示に従い集品!
- ③  両手作業と、リスト照合不要で大幅な効率アップを実現!
- ④ 

◆集品作業の無駄を完全排除!

1. 出庫伝票を取りに行く	3%
2. 出庫伝票を探す	5%
3. 部品保管場所を探す	29%
4. 保管場所間の無駄な移動	10%
5. 実質のピッキング	53%
合計	100%

所在探しなど
無駄な浪費時間

47%

CUT!!

◆導入事例: デスクトップPC部品管理・払出システム

- Q >> **集品ミス 100% 改善**
1.0%(15件) ⇒ 0.0%(0件)/day
- C >> **作業人員 1.5名 削減**
25名 ⇒ 1.0名(48万円/月 削減)
- D >> **リードタイム(ライン投入)50% 短縮**
20分~30分 ⇒ 5分~10分

◆デジタル表示器ラインナップ

5色・5ボタン	小型5色1ボタン	小型 1色1ボタン	無線式表示器
型式:TK-905  型式:TK-705G  最も支持のあるマルチ作業対応型	型式:TK-821  6桁表示 型式:TK-821  多彩な用途に対応する多発色1釦タイプ	型式:TK-811  小・中規模現場向けの廉価版エントリーモデル	型式:TK-725/TK-721  配線不要の5釦・1釦モデル。

活用事例

●SMT部品入出庫管理



●組立部品集品工程



●同梱品・副資材等の集品工程



システム概略構成

